

止水製品『レトロフィットウォーターストップ』を販売開始 ～低廉かつ容易な後付け設置を実現～

2025年4月11日

東京電力ホールディングス株式会社

東京電力ホールディングス株式会社（以下、東電HD）は、浸水対策にお困りのお客さまに対して、本日よりグループ会社である東電タウンプランニング株式会社（以下、東電タウンプランニング）ならびに株式会社ファミリーネット・ジャパン（以下、ファミリーネット・ジャパン）を通じて、低廉かつ容易に設置可能な止水製品『レトロフィットウォーターストップ』（以下、本製品）の販売を開始いたしました。

東電HDは、東京電力グループの電力設備において浸水被害が生じたケースを踏まえ、電力設備や倉庫などの止水対策の低廉化、簡易対策の恒久化を目指してまいりました。また、「カーボンニュートラルで災害に強いまちづくり」として、企業や自治体との協働のもと、地域の再生可能エネルギーを活用した自立・分散型エネルギーシステムの実装や、地域全体のカーボンニュートラル化・防災性能の強化に取り組んできました。

こうした中、近年、甚大な水害や土砂災害をもたらす台風や豪雨の発生頻度が増加し、浸水対策ニーズが高まっていることを踏まえ、東電HDと文化シャッター株式会社は共同開発を進めてきた本製品を一般のお客さまへ販売することとしました。

本製品の特長としては、既存の鋼鉄製扉に対して専用部材を後付けすることにより、止水性能を付加し、浸水性能等級Ws-3^{*}（漏水量10～20以下[L/m²・h]）を実現したほか、一般的な止水扉への交換と比較して設置作業が容易であるため、短い工期で安価に導入することを可能としています。

今後、東電HD、東電タウンプランニング、ファミリーネット・ジャパンは、主に自治体や法人のお客さま、マンション管理会社・管理組合さまに対し、本製品を積極的に提案してまいります。また、東電HDは将来的に止水製品の提供に留まらず、お客さま設備の浸水リスクの調査・分析から具体的な止水製品の設置・施工、メンテナンスまでご提案するワンストップのサービス提供を目指してまいります。

東京電力グループは「カーボンニュートラルで災害に強いまちづくり」を通じて、安心で快適な暮らしを実現する事業を推進し、本製品の販売やさまざまなサービスから地域の防災レジリエンスの向上に貢献してまいります。

※ JIS A 4716 浸水防止用設備建具型構成部材にて規定される漏水量による等級

別紙：[止水製品『レトロフィットウォーターストップ』の概要](#)

以上